2024　年度 授業計画（シラバス）

| 学　　科 | 看護学科 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 科 目 名 | 小児看護学概論 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 15　(1)　時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年 | | 学期 | 後期 | 教室名 | 1年生教室 |
| 担 当 教 員 | 日下部　麻美 | 実務経験とその関連資格 | 小児病棟を有する病棟等で勤務していた。 | | | |

《授業科目における学習内容》

子どもを発達していく存在としてとらえ、子どもが家族・社会の中で健やかに成長・発達を遂げる存在であると理解することが出来る。
子どもの基本的な成長発達を理解することができる。

《成績評価の方法と基準》

定期試験　100%

《使用教材（教科書）及び参考図書》

教科書：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論，医学書院（概論すべて、臨床総論第1・2章）

《授業外における学習方法》

次回授業の予習プリントがある場合は、授業の最後にプリントを配布しますので、教科書を参考にして空欄を埋めてから授業に臨んでください。

《履修に当たっての留意点》

予習プリントは授業で使用しますので持参してください。配布プリントはファイルに閉じ演習や実習で活用できるようにしておきましょう。

| 授業の方法 | | | 内　　容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第1回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 小児看護の特徴と理念について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第1章を読む（30分）<br>事後学習：授業の復習（30分） |
| | | 各コマにおける授業予定 | 小児看護の特徴と理念①<br>小児看護の対象、小児看護の目標・役割 | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 子どもの成長・発達について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第1章を読む（30分）<br>事後学習：授業の復習（30分） |
| | | 各コマにおける授業予定 | 子どもの成長・発達<br>成長・発達とは（発達理論） | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 子どもの成長・発達について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第2章を参考に予習プリントをまとめる（30分）<br>事後学習：授業の復習（30分） |
| | | 各コマにおける授業予定 | 子どもの成長・発達<br>成長・発達の進み方と評価 | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 新生児期の特徴について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第3章を参考に予習プリントをまとめる（30分）<br>事後学習：授業の復習（10分）、 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各期の子どもの成長・発達と看護：新生児 | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 乳児期の特徴について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第4章を参考に予習プリントをまとめる（30分）<br>事後学習：発表準備（30～60分） |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各期の子どもの成長・発達と看護：乳児① | | |

| 授業の方法 | | | 内　　容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 乳児期の特徴について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第4章を参考に予習プリントをまとめる(30分)<br>事後学習：授業の復習(30分) |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各期の子どもの成長・発達と看護：乳児② | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 幼児期の特徴について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第5章を参考に予習プリントをまとめる(30分)<br>事後学習：授業の復習(30分) |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各期の子どもの成長・発達と看護：幼児① | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 幼児期の特徴について述べることができる。 | 教科書<br>配布資料<br>パソコン<br>プロジェクター<br>スクリーン<br>スピーカー | 事前学習：概論第5章を参考に予習プリントをまとめる(30分)<br>事後学習：授業の復習(30分) |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各期の子どもの成長・発達と看護：幼児② | | |